

【栗田病院 広報誌】

広報

# こだま

2024

Vol.47

## 令和6年度 新入職員紹介

### 広報散歩 栗田病院外来部門

### 栗田病院レビュー

- ・健康セミナー
- ・とっぴくりんプロジェクト



入社式での集合写真

### 栗田病院グループ・理念 ～私達の求める姿～

私たちの使命は、患者様、利用者様、ご家族様、地域連携機関、地域住民、有朋会職員と  
いったあらゆる方々の「こころ」に、温かな（ホットな）灯りをともすこと、笑顔を増やし続ける  
ことです。その使命を果たすことで、以下3つの姿を実現します。

1. 医療・介護・福祉を統合した高品質のサービスを設計・開発し提供し続けている。
2. スタッフみなが有朋会の一員であることに胸を張っており、患者様、利用者様、ご家族様に  
質の高いサービスを提供している。
3. 働きたい・学びたいと希望する方が絶えることなく集まってくる。



医療法人社団 有朋会  
**栗田病院**

〒311-0117 茨城県那珂市豊喰505  
TEL: 029-298-0175 Mail: yuhokai@yuhokai-kuritah.com  
<http://www.yuhokai-kuritah.com/>



こだま  
バックナンバーは  
こちらから

# 令和6年度新入職員紹介

4月1日に新たな職員を迎え入社式が執り行われました。今年度は、医師3名を含む19名の新しい職員を迎えました。理事長より栗田病院グループのビジョンや激励の言葉が贈られ、新入職員一人ひとりに辞令が手渡されました。新入職員代表挨拶では作業療法士の石井絵梨さんから、今後の仕事への思いや社会人としての抱負が語られました。これからも地域の皆様に貢献できるよう、新しく迎えた仲間とともに成長していきたいと思っております。今回は新入職員の一部にコメントをいただきました。



## 新入職員からのコメント

「テーマ」  
1 あなたが感じた栗田病院グループの魅力  
2 今年度の抱負

### ○医局配属

医師 北嶋英之



栗田病院グループの魅力は、職員皆、患者様や周囲に対し深い気遣いができる点です。初診の患者様に対し緊張や不安を和らげるよう積極的に話しかける職員を見かけ、さらに私自身また環境に慣れないのを周囲の方々が慮り優しい言葉をかけてくれます。精神科専攻医として日々研鑽することはもちろんのこと

と、患者様や那珂市をはじめとした地域医療に対し、自分にはどんな貢献ができるかを常に考え、できることから実践していきたいと考えています。

### ○医局配属

医師 田村果奈



私が感じた栗田病院グループの魅力は、スタッフ間のコミュニケーションの量が多種多様な職種間でも良好な関係を築いていることです。入職して1か月ほどが経ちますが、すでにいろいろな方々に相談していますが、みなさん親切に相談に乗ってください。

専攻医としてこれまでいくつかの病院に勤務してきましたが経験してきた疾患には偏りがあつたと感じています。栗田病院は急性期の精神科病院であり、地域の重要な医療拠点でもあることから様々な疾患の方やニーズがあると思います。このような方々へ適切な診断、治療方針を提供できることを今年度の目標とし、受診して良かった、困りごとの解決の一助となったと思つてもらえるように努めてきたいと考えております。

### ○医局配属

医師 本多皓一



はじめまして、この度栗田病院に入職させていただきました。まだ勤務し始めて日が浅いですが、全職員を対象としたイベントが企画されていたり、様々な取り組みがあつたりと、栗田病院グループには仕事仲間を超えた関係性が築ける場としての魅力を感じております。仕事に関しても先輩職員方は優しく丁寧なやり方を教えてくださり非常に助けていただいております。そのような中で私も一員として、まずは皆さまに顔を覚えていただき、ゆくゆくは仕事で一人前に貢献でき、ひいては患者様により良い医療を提供できればと考えております。皆様これからどうぞよろしくお願いたします。

### ○マロン病棟配属

看護師 関穂高



私は、准看護師として栗田病院のマロン病棟で勤務をしています。その後正看護師の資格を取り、内科や外科の病棟で勤務し、この度16年ぶりに栗田病院グループで勤務させていただくこととなりました。魅力と感懐することは、転職を検討する時、以前働いていた時にとっても親切に指導していただいたことや病院全体として高い意識を持って働いていると感じていたことからもう一度働いてみたいと思いました。また人間関係の良さや、働く環境の良さももう一度働いてみようと思っかけとなり、それが栗田病院グループの魅力ではないかと思えます。

### ○マロン病棟配属

作業療法士 佐藤羽月



私が感じた栗田病院グループの魅力は、日々助け合いで溢れているところです。ここでは、助けてほしいと言う前に「大丈夫?」「手伝うよ」と職種関係なく助け合う場面が当たり前のようにみられます。常に周りの状況を見渡し、手を差し伸べることができ先輩方の姿をみて、栗田病院グループの二員になることができ良かったと痛感する毎日です。まだまだその優しさを受け取るばかりの毎日ですが、一日でもはやく返していけるよう、様々なことを吸収し成長していきたいと思っております。

### ○外来リハビリテーション配属

作業療法士 石井絵梨



私が一番惹かれた点は栗田病院グループの温かい雰囲気です。私は現在の配属先である外来リハビリ

テーションは昨年、実習生としてお世話になっておりました。当時、不安でいっぱいだった自分にスタッフの皆様が誠意優しく接してくださったこと、そしてスタッフと利用者様が良好な関係性を築けている様子がとても印象に残っています。「こんな職場で働きたい」と思うようになりました。実際に働くようになったいまも、栗田病院グループの温かい雰囲気を実感しながらお仕事をさせていただいています。社会人1年目である今年度、その第一歩としてまずは利用者様やご家族様、お仕事で関わるスタッフの方々1人1人と向き合い、信頼関係を構築していくことを目標にしたいです。

### ○グループホームくりの木配属

生活支援員 大高則子



栗田病院グループからの採用通知が届き驚きましたのは、入社式へのご案内でした。中途採用の私がフレキシブルと並んで入社式に参列など思いもよらず、驚きと喜びがひとしおでした。

配属になったくりの木では精神障害の症状や対応、お薬のことなどこれから勉強し、覚えることがいっぱいですが、必死でメモを取りますが、先輩スタッフの皆さんが、懇切丁寧に教えてくださり感謝の絶えない毎日です。また、他部署の方も温かくあいさつ、言葉かけてくださります。栗田病院グループに入社して以来先輩方々、同僚の方々から毎日心にホッと灯りを頂いています。この心の灯りを持ち続け、自分の周りの全ての方々にホッと灯りを届けられる人になりたいと、素直に思いました。

### ○認知症グループホームクワクリ配属

介護助手 名田部せな



私が感じた栗田病院グループの最大の魅力は、職員の皆さんの親切な対応です。新入職員である私に1つ1つ丁寧に仕事を教えてくださり、いつも優しく接してくださる為、日々安心して仕事に取り組みむことが出来ています。また、常に利用者様の立場になって考えている事、利用者様に寄り添っているところが最大の魅力だと感じました。まだ慣れていない事が多いので、早く仕事を覚え、自ら

### ○サクラ病棟配属

看護師 寺門あかね



職員の皆様の温かさです。スタッフ一人ひとりが患者様利用者様全体的の方に対しておもしろい・温かみのある対応をしており、感銘を受けました。入職して分からないことが多くご迷惑を多々かけていますが、いつも優しく丁寧に指導ご対応して下さる方が多く、コミュニケーションの取りやすい職場だと感じています。また、ワークライフバランスを重視した働き方ができるのも魅力の一つだと感じます。

精神科看護は未経験分野なので、自己研鑽に努め正しい知識とコミュニケーションスキルを培ってまいります。患者様やご家族様との信頼関係構築のために、常に相手の立場になって考え思いを汲み取る努力をし、必要な看護を提供できるようにしていきたいです。

### ○マロン病棟配属

看護師 戸波朋花



新人看護師として入職してから1ヶ月が経とうとしていますが、私が感じた栗田病院グループの魅力のひとつとして、地域に根差した病院であるということが挙げられます。入職してすぐに参加させていただいたみんなみん未来会では地域住民も参加できるようなイベント等についてグループディスカッションをしていて、地域の方々と交流を深める活動に積極的に取り組んでいる印象を持ちました。このような活動を通して、精神科はもっと気軽に相談できる場所というイメージがつけられれば嬉しいと思うと同時に、私もこのグループの一員として頑張っていきたいと強く感じました。

今年度の目標は、「看護師として一人前になる」です。今はまだまだ分からないことやできない事ばかりですが、まずは一人前の看護師に、そしてゆくゆくは患者様や先輩方に頼られる看護師になれるよう努力していきます。

### ○地域医療連携課配属

精神保健福祉士 高澤慶成



進んで積極的に行動することを大切にしたいです。また、利用者様1人1人と接する中で病状や性格など個々の特徴をつかみ、その人に合った対応その人に寄り添った対応をし、利用者様の笑顔を増やし続けられるようにしたいです。よろしくお願いたします。

私は栗田病院グループに入職して数々の魅力を感じながら日々業務に邁進している所でございます。魅力としては、職員同士がお互いに声を掛け合って助け合いながら業務を進めている点、勤怠管理や各種イベント、残業申請など院内のシステムが細部までキチンと構築されており働きやすい点、食堂の昼ごはんが美味しい点があげられます。まだまだ魅力があると思っておりますので日々探しながら業務にあたりたいと思っております。

精神保健福祉士としては未経験での入職です。まだまだ分からないことだらけでございます。同じ連携課の先輩方の負担を減らせるように、まずは基本的な業務である新規患者予約受付、新規患者の予診、各種相談対応、入院適応相談を一通りこなせるように精進していこうと思っております。

### ○サクラ病棟配属

精神保健福祉士 國友茜里



私が感じている栗田病院グループの魅力は職場の雰囲気がいい点です。実習を栗田病院で行った際、ミーティングで職員の方々が積極的に話していたことや職員同士が楽しそうに働いていたことが印象に残っています。入職してからもそのイメージは変わらず、明るく楽しく働ける場所だと感じました。

私の今年の目標は専門的にも人間的にも成長することです。仕事内容を覚え、自主的に勉強して専門性を高め、自分の行動をこまめに振り返り適切な対応方法を学んでいきたいと思っております。それだけでは偏りが生じてしまうためたくさんの素敵な職員からアドバイスを貰い自分の武器にしていきたいです。これからよろしくお願いたします。

# 広報散歩

## 「栗田病院外来部門」

『外来部門』では、初めて受診される方への対応に力を入れています。

当グループでは、初めての受診や通院、福祉サービス等に関するご相談を1日300件以上いただいております。

医療機関への初めての受診は誰もが不安なものです。その不安を少しでも軽減できるよう、外来部門スタッフが持っている取り組みを紹介します。

### 【診療までの基本的な流れ】



第一印象が大事！連絡してよかったと思える対応をこころがけてます。

#### ○窓口対応

お電話をいただくとまず初めに、事務スタッフが対応いたします。

事務スタッフは、1日数百件の電話対応を行っております。

ますが、1件1件丁寧に対応するよう心がけております。また、声のトーンや早口にならないよう気をつけ、初めてお電話いただいた方でも、不安を与えないよう工夫しております。主訴や個人情報を確認し、地域医療連携へ電話をつなぎます。

#### ○新患予約

地域医療連携スタッフは、事務から引継ぎ予約対応を行います。

精神面での治療歴や入院希望の有無、通いやすい曜日、家族の通院の有無、お悩みの詳細などをお伺いし、空き状況や医師の専門分野に応じて予約の提案を行います。また、緊急性がある場合は、入院の必要性の確認やなるべく早く受診できるよう調整を行います。

電話対応時には、患者さまそれぞれにあった受診提案や受容・共感を意識して対応しております。また、関係機関の皆さまとも連携を取りながら、受診に必要な情報を収集します。

「来てよかった」と、安心して受診できる病院を目指しています。

#### ○診察日の確認連絡を実施

診察予約日の1週間前、予約確認のご連絡をさせていただきます。受診日や通院曜日の確認を行っております。また、少しでも不安を軽減していただくために、当日の所要時間や流れ、栗田病院の場所や建物の特徴、駐車場の場所などお伝えしております。

#### ○三部署ミーティング

毎週土曜日の夕方には、外来看護師と事務、地域医療連携課、認知症疾患医療センターのスタッフでミーティングを行っています。より連携したサポートを行えるよう、1週間の中で必要に感じた課題や翌週の新患情報などを共有し、協議しております。

例えば、患者さまに対する配慮（高齢なので車いすの準備が必要）や病状面での見守りが必要な方、入院になるかもしれない方など様々な情報を共有しております。また、三部署間で連携が上手くいかなかった事項などを協議して、対応策を検討しております。

# 栗田病院レビュ

## 「地域の方を対象とした無料健康セミナー」

### ①健康セミナーの目的

地域の皆様方を当院へお招きし、「健康で長生きすること（健康寿命の延伸）」をテーマに、認知症予防や認知症の早期発見を意識づけていただくことや、生活習慣病予防として栄養や運動、知的活動といった日々の生活習慣を見直すきっかけとなるよう、健康寿命延伸に関する様々な情報を、講義や実技を通して各専門スタッフが提供しています。

### ②対象となる方

地域にお住まいの方であればどなたでもご参加いただけます。特に認知症予防やご自身の生活習慣（食生活や運動不足等）に心配があり見直したいと考えている方や、周りにそのようなご家族様等がいらっしゃるという方にはぴったりのセミナーです。

### ③どんなセミナー？

年4回異なる内容にて開催しています。主な内容として、認知症について正しく理解を深め、認知症予防に役立つ栄養等を学ぶ「認知症予防&栄養講座」、「頭を使いながら体を動かす」という敢えて脳を混乱させる認知症予防プログラムである「コゲニサイズ」の実践、慢性的な身体の痛みを改善する体操の体験や「自律神経」を整える為の生活習慣のご紹介、楽器演奏や音楽鑑賞等様々な音楽活動を用いて脳の活性化を図る「音楽療法」の体験等、健康寿命延伸に関する様々な内容を取り扱っています。実践や体験では



#### ○予診

診察前に基本情報や家族構成、生育歴、病歴、利用されているサービス制度など細かな聞き取りを45分〜1時間程度行っております。当日長時間待つことが大変という方に対しては、事前の電話予診を実施しております。また、認知症が疑われる患者さまについては、自宅や施設に事前訪問して聞き取りを行っております。

#### ○診察

事前に聞き取りした内容を医師と共有し、診察が開始されます。問診や必要な検査を行い、診断・治療が進められます。診察時は医師も話しやすい環境づくりに配慮しておりますが、初対面で緊張される患者さまやご家族さまもいらっしゃいます。その時は、同席している看護師が、診察前や診察後に患者さまに声を掛け、疑問に答えたり、疾患やサービスなどの情報提供を行うことで、診療の補助を行っています。

#### ○診断後相談

診断がついた患者さまに対して、診断後相談を実施しております。地域医療連携課では、アルコール依存症の患者さまには治療プログラムの提案や自助グループの情報提供、周産期メンタルヘルスの患者さまには保健師との連携や制度の情報提供、また、認知症の鑑別診断で来院された患者さまには、制度の説明や関係機関への橋渡しなどを行っています。



外来看護部、地域医療連携課、認知症疾患医療センター、事務部

難しくても思わず笑ってしまうような内容も多く、毎回和気藹々とした雰囲気で開催しています。

### ④今後について

新型コロナウイルスの影響で、約3年ほど開催を見送っていた本セミナーですが、令和5年度より、感染予防対策を行った上で再開しています。セミナーの開催を通して、地域の皆様方の毎日の生活に少しでも役立つ情報をお届けできるよう、「健康で長生きすること」に寄与できることを目指しています。

### ご家庭で手軽にできる検査があります

「最近、忘れ物が増えた」「集中力が途切れやすい」など、物忘れが気になる方こちらの二次元コードから検査ができます。



※簡易スクリーニング検査（日本認知症予防学会）を行うことができます。定期的な検査をおススメします。

### 「とっぴくりんプロジェクトのご紹介」

#### 『とっぴくりん』とは？

茨城弁の「とんぴくりん※」と「突飛」を掛け合わせた栗田病院グループオリジナルの造語です。突飛な、枠を超えた、ファンタスティックなどの意味を持たせています。 ※とんぴくりん：常識を超えた、常識を外れた、などの意味を持つ茨城弁。

#### とっぴくりんプロジェクトの目的は？

本プロジェクトの一番の目的は、「楽しく働ける職場環境づくり」です。業務内で生まれるコミュニケーションだけでなく、当グループでは業務後のアフター5や休日を利用した業務外

でのコミュニケーションにも力を入れています。普段とは違う環境の中で生まれたコミュニケーションは、相互理解やモチベーションの維持・向上につながり、最終的に職場環境に還元されるものと考えています。当グループで働く職員全員が楽しくイキキと働ける環境を保つために組織されたプロジェクトで、運動会やBQ、バスツアーなどのさまざまなイベントの企画・運営を行っています。

#### 活動紹介

最近の活動では「ドッジビー大会」が企画されました。ドッジビーは、ボールの代わりに柔らかいフリスビーを使う、ドッジボール形式の競技です。あたたかも痛くないので、大人から子供まで楽しめます。初めての開催でしたが、職員46名、ご家族36名（うち子供34名）の計82名集まってくれました。コート内を大人も子供も駆け回って、とても盛り上がるイベントとなりました。4チーム総当たりで戦い、上位チームには景品も贈られました。参加された方からは、「またぜひ来たい!」、「次はもっと練習してくる!」など、嬉しいお言葉もいただきました。



#### 最後に。

当グループでは、年間を通してこうしたイベントを定期的に開催しております。今後も、働く職員やご家族の笑顔のために、皆様に楽しんでいただけるような活動を続けていきます。

## 診療案内

### 外来担当医一覧表

	診察室	月	火	水	木	金	土
午 前	1 診	栗田	疋田	安部	栗田	鈴木	正司
	2 診	安部	高橋	堤	木滝	堀	第2週 鈴木 (変則あり) 第3-5週 吉川
	3 診	堤	早坂	木滝	疋田	翠川	田村
	5 診	須能	正司	伊藤	増本	本多	月田
	6 診				佐々塚		宮木
午 後	1 診	栗田	田村	安部	栗田	鈴木	
	2 診	安部	高橋	木滝	木滝	増本	
	3 診	月田	早坂	須能			
	5 診	本多		宮木		伊藤	
	7 診	隔週 藤沼					

初めての外来受診・入院を希望される方へ

1. 電話で患者様の情報や現在の状況をご相談下さい。

2. 次にケースワーカー(相談員)が詳しい話を伺い、その後ご予約をお取りします。

※現在他病院を受診している、もしくは受診していた場合は紹介状が必要になります。

※当日の状況により、予約内容が変更になる場合がありますので予めご了承ください。

■=内科

〈午前の部〉

〈午後の部〉

\*精神科外来は完全予約制になります。

受付時間 8:30～11:30 / 11:31～16:00

\*当日のご予約は行っておりません。前日までにご予約をお願い致します。

診察時間 9:00～ / 13:30～

予約電話対応時間 月～土(祝日を除く) 9:00～17:00 TEL.029-298-0175

## 関連施設

### サテライトクリニック

「こころのクリニック水戸」 〒310-0801 茨城県水戸市桜川2-5-15 TEL.029-231-0150 FAX.029-231-0152

### 障害福祉サービス事業所 自立訓練(生活訓練) ショートステイ

「くりの実」 〒311-0117 茨城県那珂市豊喰505 TEL.029-295-1834 FAX.029-353-2223

### 障害福祉サービス事業所 グループホームくりの木

「第1くりの木」「第2くりの木」 〒311-0117 茨城県那珂市豊喰1152-1 TEL.029-295-7652

「第3くりの木」 〒311-0117 茨城県那珂市豊喰1152-1 TEL.029-295-7680 FAX.029-295-7681

「くりあん」 〒310-0004 茨城県水戸市青柳町3429-2 TEL.029-231-2280 FAX.029-231-2281

### 就労継続支援B型事業所

KURITAワークサポートセンター

「Work-Work」 〒310-0004 茨城県水戸市青柳町3923-5 TEL.029-231-7066 FAX.029-231-7067

### 認知症デイサービス

「クリクリ市毛」 〒312-0033 茨城県ひたちなか市市毛上坪1186-2 TEL.029-275-0262 FAX.029-275-0263

「クリクリ金上」 〒311-0022 茨城県ひたちなか市金上1031-1 TEL.029-271-1607 FAX.029-271-1608

### 小規模多機能型居宅介護施設・認知症グループホーム

小規模多機能ホーム「クリクリ」・認知症グループホーム「クリクリ」

〒311-0117 茨城県那珂市豊喰140-17 TEL.029-352-0016 FAX.029-298-7750

認知症グループホーム「クリクリ田彦」

〒312-0063 茨城県ひたちなか市田彦950-48 TEL.029-275-8701 FAX.029-275-8702

地域生活支援事業部

認知症疾患事業部

## アクセスマップ

